




「みんなの手 組んで広げる福祉の輪」

12月9日は「障害者の日」です

鳥取市は、平成元年に福祉都市を宣言し、障害のある人や高齢者など全ての人に優しいまちづくりを目指しています。そのためには、一人ひとりがそれぞれ相手の立場にたって考えることが大切です。みなさんも「障害者の日」をきっかけに、誰もが尊重され安心して暮らせる福祉都市へ向けて家庭や地域、職場、学校で考えてみましょう。

ルール・マナーを守って！

点字ブロックの上に自転車を置いたり、歩行中の視覚障害者の人を驚かせるような走行はやめましょう。また、 (車イスマーク) の表示のある専用駐車場に車いす使用者以外の人が車を停めるのは、やめましょう。



障害者の声

鳥取市身体障害者福祉協会
副会長 もりた まさお 盛田 政雄さん

私たち視覚障害者がいつも残念に思っていることは、自転車を使用する人のマナーです。ひとつは、点字誘導ブロック上に停めてある自転車です。点字ブロックは、私たちが安心して歩ける唯一の道です。思いがけないところに自転車があったりして、いったん、点字ブロックをはずれると方向がわからなくなり大変困ります。つぎに、歩道上を走行する自転車の問題です。自転車は、自動車やバイクと違って、走行音がなく気配を感じ取ることができません。音もなく早いスピードで、私たちのすぐそばを走りぬけていく自転車は、大変恐ろしく感じます。白い杖つえをみたら、徐行するなどの配慮をお願いします。



車いす利用者 なかやま ただし 中山 正さん

私たち車いす使用者が、広いスペースの専用駐車場を利用するのは、運転席のドアを全開して乗り降りしなければならないからです。しかし、一般の人が停めておられたりして、残念に感じるのは私だけではありません。私も、家族を送迎するなど自分が乗り降りしないときは、一般の駐車場に停めるようにし、この駐車スペースを大切にしています。すぐだから停める、空いているから停めるのではなく、本当に困っている人のことを理解していただきたいと思います。

施設のご案内

さわやかサロン

精神科に通院中の方が、レクリエーションなどをとおして交流を深め、日常の相談ができる場所です。家族からの相談にも応じます。

- とき 毎月第1・第3火曜日
- ところ 鳥取市障害者福祉センターさわやか会館(富安二丁目)
- 問い合わせ先 生活福祉課 (☎ 20-3181)



鳥取市障害者支援センターしらほま

在宅の障害のある人やその家族が、地域で安心して暮らせるよう、ホームヘルパー・授産施設などの紹介・自立生活プログラムなどいろいろなサービスについての相談が無料でできます。

- とき 月～土曜日の午前9時～午後5時
- ところ 鳥取市障害者支援センター(伏野 2259-17)
- 問い合わせ先 鳥取市障害者支援センター (☎ 59-6036)

